

令和3年度 北九州地域産業人材育成フォーラム地域連携型インターンシップ
研修型(短期)インターンシップ
実施後アンケート 集計結果

【学生版】

北九州地域産業人材育成フォーラム
2022年1月

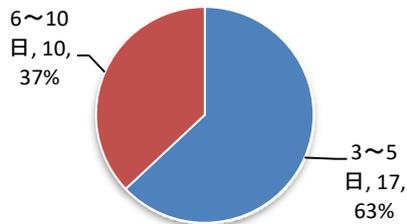
1. アンケート概要

実施期間: 2021年8月～11月

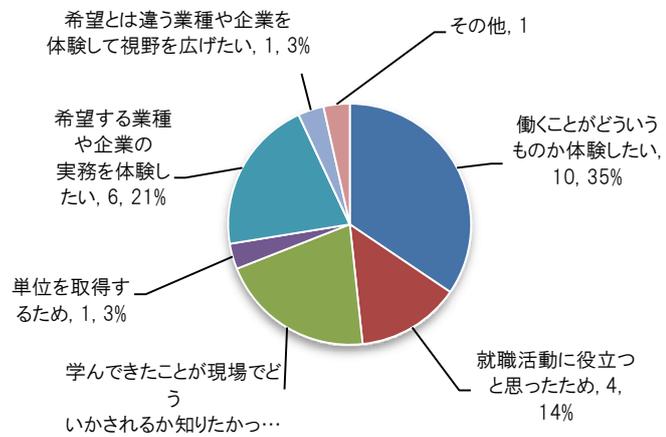
対象者: R3年度産業人材育成フォーラム研修型(短期)インターンシップ参加学生 ※産医大2年生19名除く

回答数: 30名 (回収率 100%)

2. 実習日数(実働日数)について

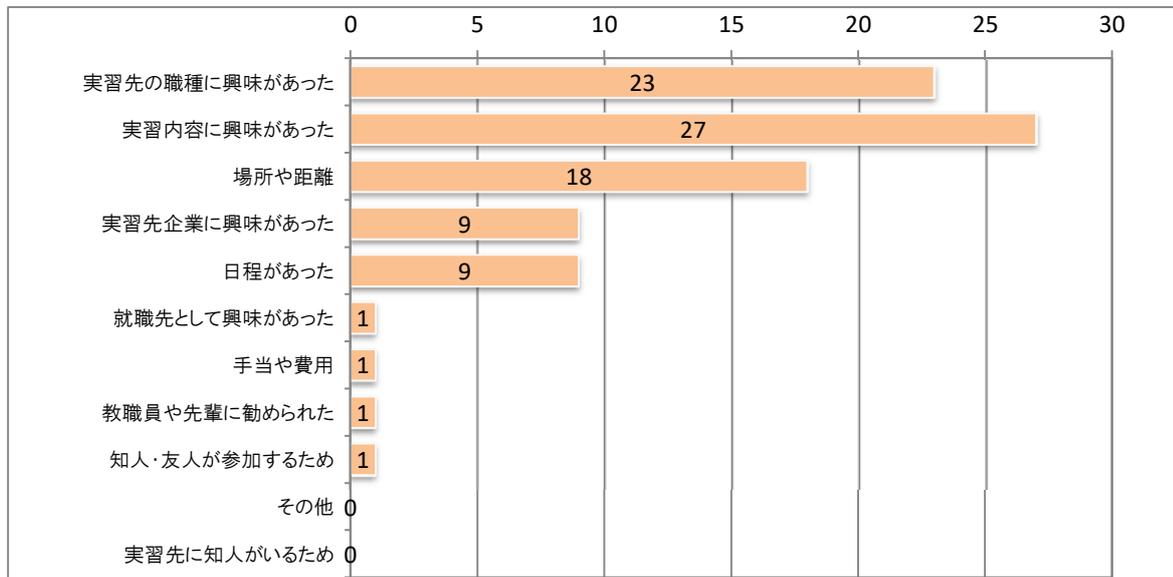


3. 参加動機について



4. 実習先を決めた理由は何ですか(優先順位3つまで回答)

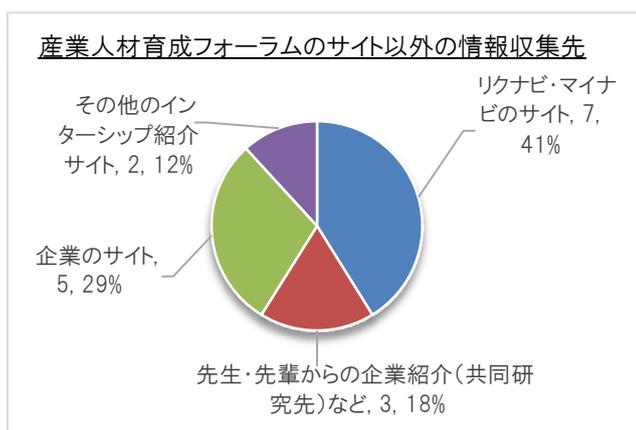
(人)



5. インターシップ参加のための情報収集(企業検索等)は、どのように行いましたか。

	(人)
産業人材育成フォーラムのサイトのみ	26
産業人材育成フォーラムのサイト未使用または他の方法を併用	17

※複数回答



6. 問5の収集方法(利用サイト等)で使用した理由を回答欄に記入して下さい。

●産業人材育成フォーラムのサイト

・ Web classにあり、使用がしやすかったから。
・ インターンシップの情報がメールにて送信されてきたため
・ インターンシップ内容や日程を確認するため。
・ インターン先が安全で信頼できると保証があったため
・ キャリアセンターから勧められたから
・ わかりやすいサイトだったから
・ 一番身近で、使用しやすかったから。
・ 学校からのインターンシップ応募の連絡があったため。
・ 学校で紹介されていたから
・ 学校で進められている企業の方が良いかなと思ったから。
・ 学校で利用するmoodleに応募があったから
・ 学校の紹介で利用したから
・ 学校経由のインターンのほうが自由応募よりも通りやすいのではないかと思った。
・ 学校仲介型だったため、確実にインターンシップに参加できると思った
・ 産業人材育成フォーラムに参加していることを会社ホームページから知るのには困難であったため、 大本から探そうと思ったから。
・ 事業内容や、インターンシップの内容が簡潔にまとめられていたから。
・ 周辺地域で自分に合った企業を見つけるため
・ 就職活動、インターンシップを居住地に近い場所で考えていたため。
・ 大学からのメールで興味を持ったから。
・ 大学と連携しており、応募しやすかったから。
・ 大学の授業にて紹介されていた
・ 北九州市の企業が多く掲載されていたため。
・ 友人が教えてくれた。
・ 有名なサイトで信頼があったから。

●リクナビ・マイナビのサイト

・ 「社会学習インターンシップ」という授業のガイダンスで紹介されていたため。
・ たくさんの企業についてが乗っており、自分に合った企業が見つかると思ったから
・ もともと知っていた
・ より多くの企業がのっているため
・ 情報をまず手広く収集しようと思ったため。
・ 多くの企業が掲載されているため。
・ 探し方が分からず、とりあえず登録した。

●先生・先輩からの企業紹介(共同研究先)など

・ 一般的な収集方法であったため
・ 授業でインターンシップがあったから

●企業のサイト

・ エントリーシート記載内容を考えるため。
・ より詳しい情報がのってそうだと考えたから。
・ 企業のサイトが一番その企業について詳しく掲載していると思ったから
・ 企業のことを知るにはネットを利用するのが効率的だと考えたため

●その他

・ 学校に来ているインターンシップ募集が一覧になっており、条件を絞って検索するのに便利だったから。産業人材育成フォーラムとの比較にも便利であったか

7. 今年参加したインターシップの企業は何社ですか？

(人)		
1社	2社	3社以上
25	4	1

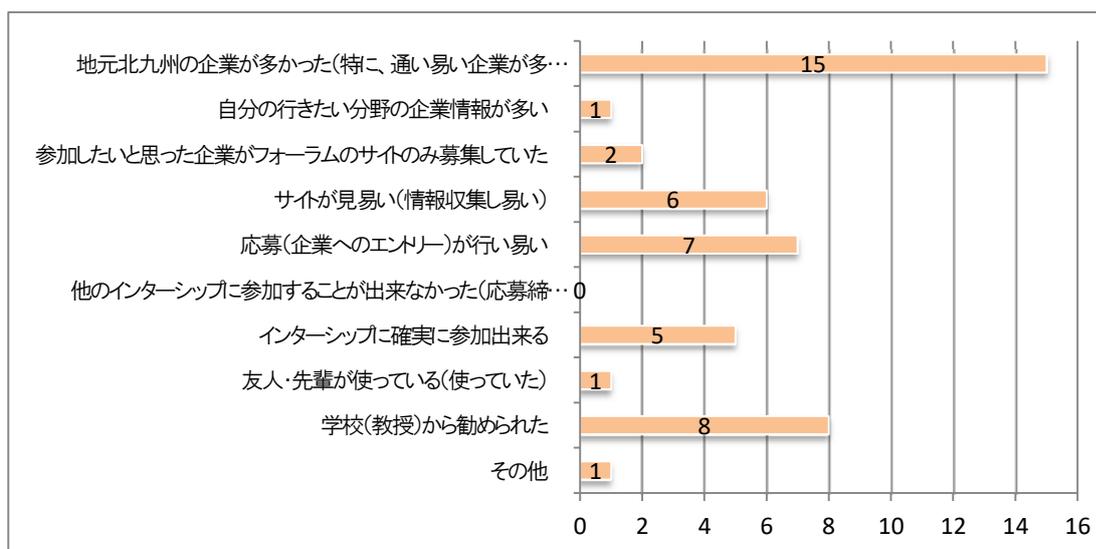
8. どのサイトから企業に応募し、実際にインターシップに参加しましたか？

(人)	
①産業人材育成フォーラムのサイト	29
②リクナビ・マイナビのサイト	3
③先生・先輩からの企業紹介(共同研究先)など	1
④企業のサイト	0
⑤その他のインターシップ紹介サイト	0

9.(問8で②リクナビ・マイナビのサイトから応募・参加した方に質問)
利用して①フォーラムよりも良いと感じたポイントはなんですか。

(人)	
フォーラムより、地元北九州の企業情報が多い	0
フォーラムより、自分の行きたい分野の企業情報が多い	3
インターシップに参加したいと思っていた企業が使用したサイトのみで募集していた	1
フォーラムより、サイトが見易い(情報収集し易い)	1
フォーラムより、応募(企業へのエントリー)が行い易い	0
フォーラムの実施しているインターシップは知らなかった(フォーラムを知らなかった)	0
その他	0

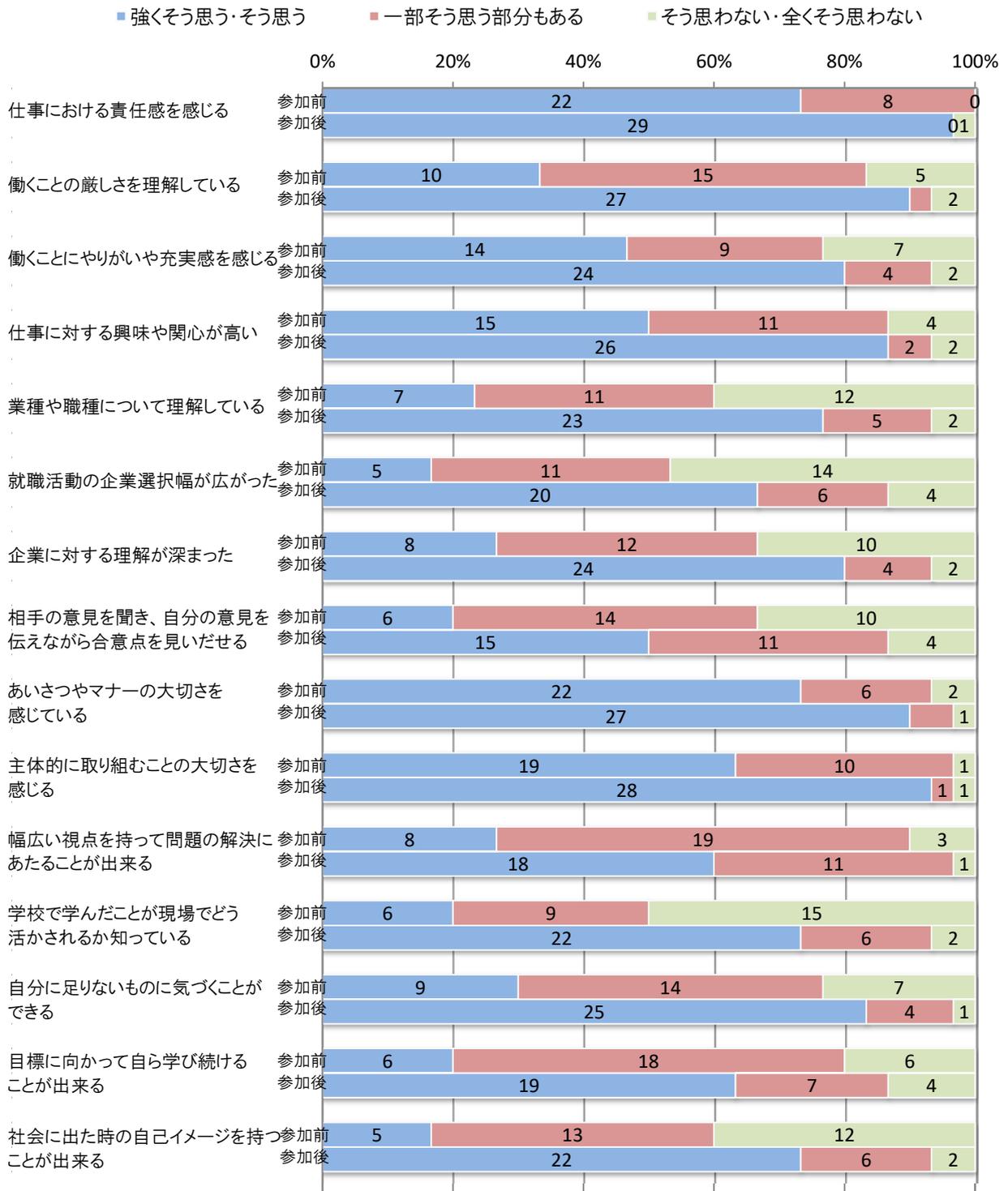
10.(問8で①フォーラムサイトで応募・参加した方に質問)
他の情報サイトではなくフォーラムを利用した理由はなんですか



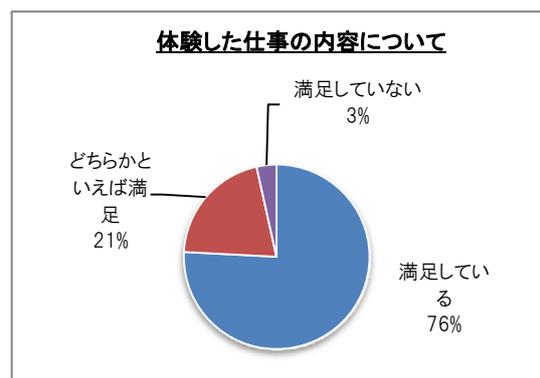
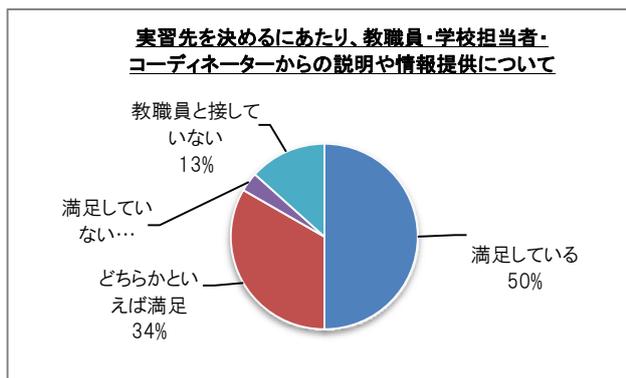
11. インターンシップ参加に向けて行った事前準備を教えてください

・ホームページや、会社案内等での企業情報収集・研究	14 件
・実習先企業の通勤手段の確認	2 件
・ビジネスマナー等の勉強	9 件
・実習に必要なと思われる知識の復習や予習	4 件
・その他(健康管理・PCR検査)	1 件

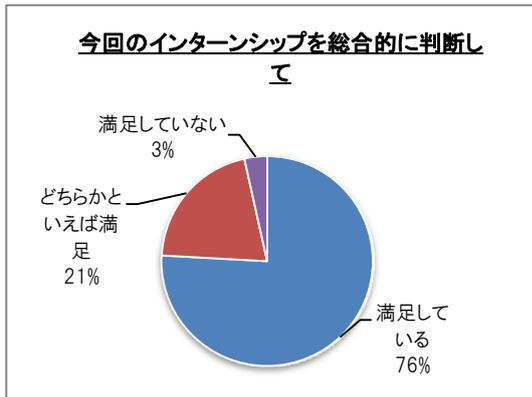
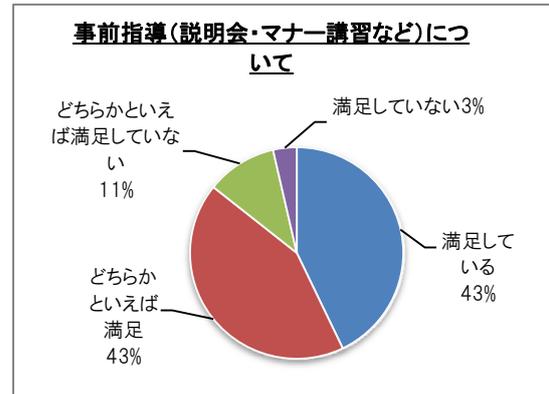
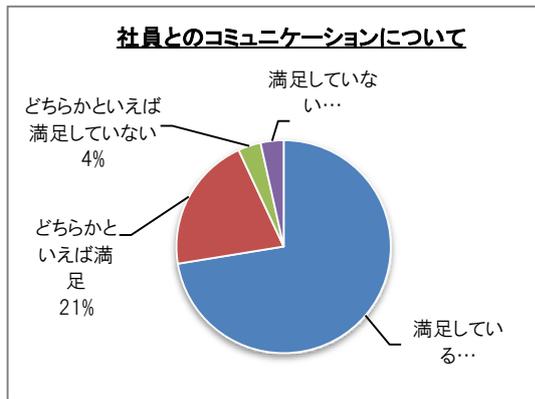
12. インターンシップ参加前と参加後の考え方の変化について教えてください



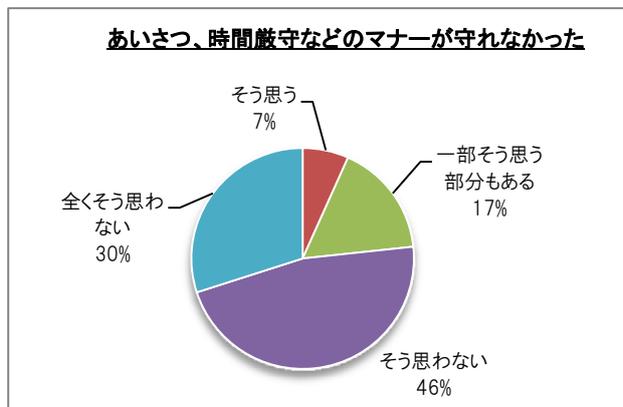
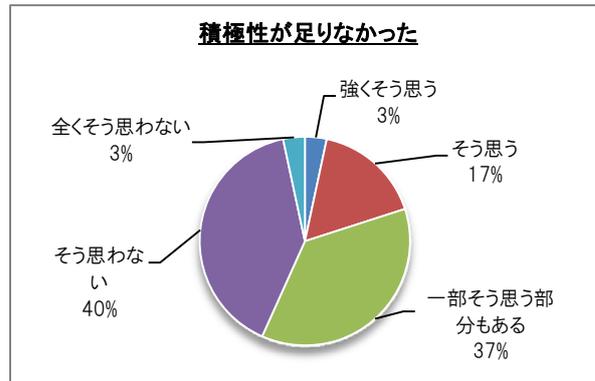
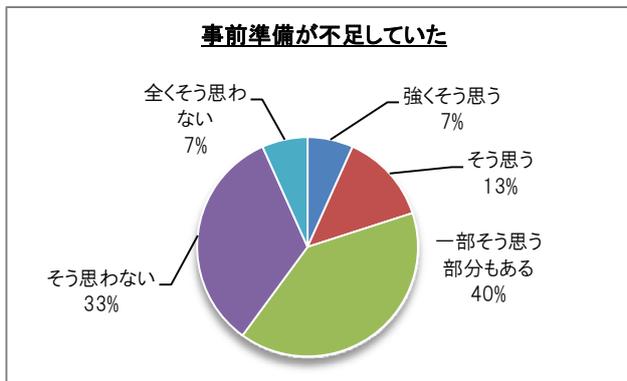
13. インターンシップ参加の満足度について、もっともあてはまるものを記入して下さい



13. インターンシップ参加の満足度について、もっともあてはまるものを記入して下さい



14. インターンシップの反省点について、もっともあてはまるものを記入して下さい



15. インターンシップ実習で気付いたことについて記入してください（原文のまま）

- ・働く人はもちろん自分の技術者としての強い意志をもっており、自分は何のために働くのかわからなかったが山本工作所で働く技術者さんたちとゼロ距離で話せたのは非常によかった。彼らは自分が開発している技術がいつの日か世界に出て人のために役に立つことを祈り日々開発している。その技術が世に出ないかも知れないのに、マイナーリーグで日々メジャーに行ける日を祈り練習する選手と全く同じである。技術者としての魂を見れた。長いスパンでの目標を掲げ毎日開発している姿からプロフェッショナルを感じた。自分は今回のインターンで開発をする側ではなく開発を手助けし、会社を動かす側の方が自分に向いていると確信した、しかし今回見た熱い技術者の魂は必ずどの職種に就いても忘れない。
- ・企業がどのようにして毎日を過ごしているのか知ることができました。研究者がどのような生活を送っているのか、技術者はどのような現場でどのように働いているのかを実感しました。これらを知ることができたおかげで、自分が行こうとしている職業が実際に行っていることのイメージをつかむことができたので、非常に有意義な時間だったと思います。
- ・良かった点は、実際に勉強していることがどのように活かされるか体験できたことです。悪かった点は、プログラミングなどが事前に勉強不足だったことです。興味を持った点は、実際に自分で設計したものが3Dプリントで製造されて形になったことです。
- ・専門の分野である制御系のインターンを経験できた事がいい経験となった。外国人の方が多かったが、私の英語力が拙いためにあまりコミュニケーションがとれなかった。初めて、ディープラーニングを試行した事がいい経験となった。インターネットの情報を利用すれば自分ひとりでもある程度できることが分かったため、時間を作って行いたい。
- ・今回のインターンシップ実習でよかった点は仕事現場が直接感じることです。もちろん実習課題や仕事内容も勉強になりたけになります。直接仕事現場の様子を見ることは本やネットで調べるだけでは感じられません。私が研修した企業は少人数で会社全員の人とコミュニケーションをとれる環境でした。また1週間いたのでそれぞれの曜日で会議や報告会、外での仕事などがあり、会社で何をしているのかを知ること社会人になった姿が想像しやすくなりました。行かなければ分からない経験が非常に多く貴重でした。
- ・IT企業がどのような仕事をしていてどのような流れで進んでいくのかが理解できた。良かった点としては、私は個人的にプログラミングを通してゲームやアプリの開発に興味を持っていて、個人で作ろうと思っていたがハードルが高くて実際に手を付けることはできていなかった。今回のインターンシップ実習で実際に触れてみて想像より簡単にアプリの開発ができることを知り、これからは自分でやっていこうと思うことができた。悪かった点は最初一週間一人しかインターン生がいなく周りとの協力をするということができなくて、詰まったときにそれ以上進む方法が自分で調べることができなかった。
- ・今回初めてインターンシップに参加して、今までしたことのない経験ばかりをすることができて満足している。特に、学生の間はなかなかできない実験内容が良かった。実験条件や結果、まとめ方まで自由度が高く、その分難しい点もあったが、やりがいも感じた。また、もう少し積極的に行動したかったというのが反省点である。自分が実際に職場にいるときの立ち位置などを感じれたため、これからの研究活動で人と協力するときに役立つ経験であったと思う。
- ・自分がいま学んでいることが社会に出てどのように使っていくのかというイメージができたので良かった。やりがいを持っている人と持っていない人でモチベーションの差が激しいなと感じた。
- ・今回参加させてもらったインターンシップでは、設計、シミュレーション、SEの業務体験など多種のものを体験させてもらったので、自分がどのような職種に興味があるかを知るきっかけとして非常にためになった。また、社会人である社員の方とお話しさせてもらう機会をたくさんいただけたことで、自分の現状を知ること、これからの学生生活で大切にしなければならないこと、気を付けるべきこと等を教えてもらい、学ぶことができた。さらに業界についての知識も深めることができた。
- ・DX化というものをハードウェアとソフトウェアの両面で体験することができ、大変勉強になった。また、チームで働くことの楽しさとやりがいを実感することができた。
- ・自分自身のなんとなく興味のあると思っていた分野はしっかり自分が興味あることを気づけた。課題に行き詰まったとき何も考えることができなくなった瞬間があった。しかし、一度パソコンを再起動するなどして頭も機械も真っ白にして考え直すことでその状況を打破した。画像処理について大変興味を持った。
- ・北九州市という身近な地域に国内シェア率の高い製品を製造することができる技術の高い企業を知ることができた。また、自分が大学で学んだ専門分野が実際にどのように活用されているのか学ぶことができ、とても良かったと思う。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 10日間の研修で、様々な実習や、所員の方との懇親を行うことにより、仕事に対するイメージを持つことができたし、自分の未熟さも知ることができたので、これからの学生生活すべきことがわかったので非常に良い体験となった。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の知らなかった医療設備という業種について知ることができて、自分の視野が広がったように感じました。実際に働いている方々から話を聞くことができ、どんな会社なのかなど社員の方々の目線から聞くことができて調べるだけでは絶対に知ることのできないことも知れて良かったです。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 今回の研修先は、自分の専攻している学科に関係している企業に訪問した。インターンシップに行くまでは、大学の授業が社会に出て役に立つのかと思うことが正直あった。今回の経験で、今までの学習が社会に出た後も役に立つと気づくことができた。また、今後の自分に合った企業選びの優先したいものを考える視点が増えた。実際に一企業に触れることで、自分が働くうえで大事にしたいことが強まったり、新しい選択肢が増えたりした。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業や研究で学んだ内容もあったため、ある程度業務内容と実習について、スムーズに理解できたと思う。特に材料加工や観察についての知識・経験が役に立った。その反面、薬品やプログラムについて、苦手な部分があったと感じ、理解に時間がかかってしまった。必要な知識に対しメモを取り、予習と復習を行ったため、企業でも大学でも、常に学び続けることが重要だと感じた。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 今回のインターンシップで、研究開発をするとはどういうことか、また1週間働くとはどういうことか、を体験させていただきました。そのなかで、自分の関心の強い分野においては、研究することのやりがいや楽しさを見出せることに気づきました。しかし、まだ知らない専門的な知識が必要であると実感したため、今後の学習にいっそう力を入れて取り組むことが大切であると感じました。今回の経験を通して、研究開発の分野にもより興味を持つことができたため、今後の就職活動での参考にしたいと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 働くことは義務ではなく、社会貢献である。家庭を守るために働かれている方もいる。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 技術系の職場の雰囲気や常務内容についての理解が深まった。また、インターンシップ中に行った実験では今まで大学で学んできたことを多く活用したため、学習の成果を実感することができた。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 社員の方と話すチャンスがたくさんあるので、聞きたいことをきけてよかった。この会社に足りない点は？と質問された時こたえることが出来なかったため、視野を広げたいと思った。分析に興味を持っていたが、サンプリングにも新たに興味を持ったので、機会があれば見学したい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 実際に企業がどのような事業を行っているのか、働いている人や企業内の雰囲気など、企業のHPだけでは知ることができなかった内容をインターンシップを通して知ることができた。また、インターンシップに参加した初対面の3人とともに5日間実習を通して意見を交換するなど貴重な体験ができた。しかし、より積極的に発言を行うなど、遠慮する必要はなかったと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の企業に対するイメージと実際の企業にギャップがあった。今回、インターンシップに行った企業は意識が高い人が多く、自分のイメージと違っていた。何をやるにあたって積極性が大事だと思った。その中でも積極的にコミュニケーションをとることが重要だと思った。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 大学では学べない、仕事をする上で大切なことを学ぶことができて良かった。また、自分の希望する職種の知見が深まって、良い勉強になった。食品は季節を通じて、製造工程や製造する商品が多少変わるものなので、5日間だけでは全てを学ぶことができなかった。
<ul style="list-style-type: none"> ・ ずっとパソコン作業をしていて、自分は以外と集中力があることが分かった。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 帰るとぐったりしすぎさま眠り込んでしまうほどに疲れる慣れない環境の中、それでも実習中は疲れを見せないようにしないという思いに駆られ頑張り続けることで、インターンシップ先での実習内容や人間関係とは関係なく日に日に精神的な疲れが蓄積、行きバスの中でそのまま下車したくないと思い悩んだことで働くことは責任を切り売りして生活に必要なお金を得ることであると気づいた。もう将来絶対に働きたくないと思ったが生きていくためには働かなければならず社会人はこんな心境なのかと気づいた。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 実習を通して不安なことはすぐに聞くこと、ただ作業するだけでなくなぜそのような作業をするのか質問することが大切だと気付いた。現場実習の際、大きく欠けている商品を省くという検品作業をした。どの程度の欠けているものを省くかというボーダーラインを見極めるのが難しかったため何度も指導員に確認した。少しのミスがクレームに繋がるのでわからないことをそのままにするのではなく確認することができたので良かった。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 良かった点は電気的な知識について企業側の方が積極的に教えてくれたのでこちらも積極的になれた。悪かった点はなにもしない時間が多いとおもいました。興味を持った点は電気についての知識や職種についての理解が深まったので自分がどんな職につきたいかのイメージがついた。

- ・ 学校で学んだこと(実験での器具の使い方や、試薬の名称等)が、実際に役に立ち、その知識も使いつつ、作業を行った。立ち作業が多く、思ったより体力と気力が必要だった。集中しながら作業すると、1日の終わりには今までにない疲労を感じた。日頃の体調管理が大切と思った。
- ・ 社会という場で働くことについて、例えば営業部署と現場仕事とどのような連携を取り会社として機能しているのか理解することができた。
- ・ 今までは作業環境測定分野しか勉強していなくて、他の分野について知らなかったが、インターンシップを通して公害問題などの一般の環境分野についても興味を持つようになった。

16. 実習での感想、後輩へのメッセージ等 (原文のまま)

- ・ 今回自分は会社の仕組みをみたかった。会社を動かす側の姿が見たかった。しかし実際に行った内容は実験と結果の報告のみ、満足はしていない。我々はエンジニアを養成する大学に来ているのだから当たり前ではあるが、大学が提供してくれるインターンはエンジニアの職種。内容をよく読むべきであった。
- ・ 実習の際に企業のかたから学べるが多かった。実際に企業などに就職したときのことや、現在の学生生活にも役立つことまでいろいろなことを学びました。報告書などの文書を作成する時に当たっての言葉遣いだとか、実験を行う際に新たな視点を教えてくれました。これらのことを生かせるように日常生活を送っていきたいです。どこの企業でもいいのでインターンシップに参加してみると新たな視点から物を見られるようになると思います。是非、参加してみてください。
- ・ インターンシップに参加して、とても有意義なものだったと思いました。インターンシップに参加することが出来る人は、必ず参加すべきだと思います。
- ・ 初めてのインターンでしたが、実習内容も学生一人ひとりにあったものを見繕ってくれたため、とても有意義な時間を過ごすことができたと感じました。プログラミングなどを主に扱っていきたいという人には最適なインターンであったと思います。
- ・ 今回私が行った研修先の実習課題は難しかったですが会社の方が付きっきりで助けてくれました。社会で活躍する人々に自分の興味ある実習を手助けしてくれる機会は中々ないのめんどくさいと思うかもしれませんがぜひ参加すべきです。
- ・ 実習に行ったことで自分が使っていなかったプログラミングについても学習でき、またアプリ開発のような自分だけでは体験しないようなことを経験することができる。私の場合、それのおかげで開発に対するハードルが下がったため、インターンが終わった後でも自分で開発をさらに進めていこうという気持ちになれた。
- ・ 今回私は、インターンシップに参加することで、様々な経験をすることができた。その中でも、実際の業務内容ではなく、仕事をするときの自分を知ることができて良かったと感じた。まだ自分が仕事をする姿が想像できなかったり、職場でどのような立ち位置の人間になるかを知りたいのなら、ぜひ参加してみるべきだ。
- ・ インターンシップに参加することで自分の将来のことを少し想像できるようになったり、こんな仕事をするような会社に行きたいなどのイメージを持つことができるのですごく良い機会だと感じた。
- ・ 自分が何に興味があるのか、将来どういった職業につきたいかわからないと考えてる方や、自分の現状に不安のある方はインターンにぜひ参加してほしいと思います。自分を見つめなおすいい機会にもなりますし、業界や仕事についての知識や理解を深めることができます。将来を考えるための良い機会にもなると思います。
- ・ 積極的に参加し学ぶ姿勢が重要であると感じた。また、基本的なあいさつやマナーも仕事をする上で大切であると思った。
- ・ 実習に行く前に自分がこれから行いたい研究やざっくりとした業界研究などをおこなうことで自分がどのような分野に興味あるのかを知る作業を行っていた。その為実習では自分の興味があることを行えたので毎日すごく楽しかった。なんとなくで実習先を選ぶのではなく自分の興味のある分野を事前に知っておくことが実習を有意義にする為には必要であると感じた。実習任せにするのではなく、言ってどのようなことを学びたいのかを考えておくのが良い。
- ・ 緊急事態宣言の発令に伴いオンラインインターンシップになってしまったことは残念でしたが、企業で利用されている技術を知ることができました。

<ul style="list-style-type: none"> ・実際に業務などを体験できる企業のインターンシップに参加すれば、必ず自分のためになると思うので、そういった機会を逃さないように自分で活動を進めて欲しいです。
<ul style="list-style-type: none"> ・学校で習わないようなものを作っている業種であるので、初めて聞く製品も多いですがどんな場面で役に立っているかなどを知ると、興味が深く湧いてくる業種に感じました。
<ul style="list-style-type: none"> ・企業に直接行くというのは、緊張もあり参加するか迷うと思います。私も迷いましたが、参加してよかったと思っています。普段の生活ではもちろん、大学でも見ることができない大規模な設備、製造過程を見学できました。また、社会人の先輩方と交流をすることで、社会に出た時の自分が働く想像というものが参加する前よりも、少しわかった気がします。コロナ下である今の厳しい現状で、対面でインターンシップに参加できたことはとても貴重であると思います。ぜひとも皆さんに臆することなく挑戦してほしいと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・大学などで学んだ知識を土台として、企業の研究・開発がなされていることが理解できた。種々の課題を解決する為には、複数分野への理解が必要となるため、今は必要ないと思っている知識でも役立つときが来るかもしれないと考えるようになった。ひとつの分野への専門性も重要だが、分野をまたいだ学習・実習・研究もいずれ役立つと思うので機会があれば積極的に他分野の学習も行ってほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・今回の実習を通して、働くことの厳しさを感じました。大学生活を送る中で、9時から17時まで働くという経験はめったにないので、大変貴重な経験ができました。今後就職先を決めていくうえで、貴重な判断材料になったと強く感じるため、後輩の皆さんにも、学年問わず、積極的に参加されると良いと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・朝は6時30分に起きて、自宅に帰るのが20時過ぎであり、身体的に非常に疲れた。慣れない空間に目上の初対面の方ばかりで気を張りっぱなしで精神的にも疲れた。しかし、実際に仕事を体験できるということで苦労に見合う成果は得られたと思う。インターンシップは本当に大変だが、参加するべきだと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・インターンシップでは職場の雰囲気や業務内容、毎日通勤することの大変さなど様々なこと知ることができました。その中でも私が最も驚いたことは社内でのあいさつが「ご安全に」であったことになかなか慣れることができずに苦戦しました。私がインターンシップで行った業務である砂からのマイクロプラスチックの回収実験では大学で学んだ多くの知識を活用することができたため、学習の成果を実感することができました。そのため、これからインターンシップに行こうと思っている学生にはぜひ自分の専攻する科目に関する職場をおすすめします。
<ul style="list-style-type: none"> ・この会社ではどのようなことをしているだろうという好奇心から参加しましたが、充実した5日間になりました。インターンの日程、締切は思ったより早くくるので、自分の興味のある企業、職種をあらかじめ見つけている方がよいです。西日本環境リサーチ株式会社おすすめです。
<ul style="list-style-type: none"> ・インターンシップを通して得る経験は大学の授業では得られないものがあると思います。私自身インターンシップに参加して良かったと感じています。少しでも興味があるなら、参加することを勧めます。
<ul style="list-style-type: none"> ・インターンシップに参加することで仕事に対する考え方を学べたことが良かった。実際の企業に行っていないとわからないことが多くあったため勉強になった。企業の在り方などの話を聞いたのも良かった。
<ul style="list-style-type: none"> ・私は大学院に進学するので、本格的に就職活動を行うのはおよそ2年後になる。しかし、早めにインターンシップなどで企業を見学したり、実際に働いてみたりすることで、自分の目標ややりたいことが明確になり、いざ本格的に就職活動をするときにもスムーズに動けるようになると思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・実習先と同じ部屋で作業をしている社員の方たちが全員、外国人だったので驚いた。しかも、日本語をそこそこ話せる方もいた。職場にいるのは日本人だけとは限らないので、後輩の皆さんは、英語の勉強をしましょう。
<ul style="list-style-type: none"> ・インターンシップの応募用紙や終了後アンケートがエクセル方眼紙だったり、さらにはそれがパスワード付き圧縮ファイルで送られてきたりとインターンシップで関わった人の情報リテラシの低さと早急な改善の必要性を感じた。また、後輩の皆さんには、世の中にはいろいろな人と問題があるということを覚悟し多くの社会経験を踏んでもらいたいと思う。

- ・私は今回自分が学校で勉強している分野と全く違う分野の企業のインターンシップに参加した。理由は、自分の就職の視野を広げたいと思ったからだ。実際に参加してみて、食品業界や工場での勤務に興味を持つことができ、とてもいい経験になった。後輩にも自分の興味の幅を広げる意味でもぜひインターンシップに参加してほしいと思う。
- ・実際に使用する電気の知識を知れてよかった。これからどういう風に勉強していけばいいかの目安があった。できれば自分が勉強している事柄に関するインターンシップに行くのがいいとおもいます。
- ・今までは、学校で学んだことが本当に役に立つ日は来るのか疑問視していたが、測定・分析をする企業では、実際にその知識や経験を活かして社会に貢献していると知り、改めて学校で学ぶ授業の重要性を認識しました。
- ・短期実習であったため短い時間にはなってしまったものの、実に有意義な時間であったことは確かだと断言できる。会社名などで自分の学びの分野とは一見無関係であるように思えたとしても、思わぬところで合致するため、一度は経験としてインターンシップなど通して知っておくべきだと考える。学生までではなくまれていた社会、ないし会社へのイメージというものはあくまで印象でしかないため、その実態を知るには実体験を以て学ぶことが必要不可欠であると感じた。
- ・今回の実習を通して、今までは学んでこなかった他の測定・分析の分野について学ぶことができ、自分の中での選択肢が増え、視野を広げることができた。とても良い社会経験となるので、学生(特に目標がない人)にはぜひ積極的にインターンシップに参加して欲しいと考えている。